



【3月定例市議会・代表質問】

「公民協働」を訴えるが芽を摘んできた園部市政

「市民プラザ」を守れの声届く

3月11日、本会議では私が日本共産党を代表して質問を行いました。

市長の政治姿勢、行財政運営、市民の暮らし、まちづくり、子育て、教育の各分野についてたどりました。

答弁を聞いて、園部市長の市政運営、市民への負担押し付け、施策の冷たさが浮き彫りになりました。

市民から「知らないうちにどんどん悪くなる」と

私は、3年9ヶ月の市政運営について、「いろんな団体の補助金をバツバツ削り、地域とのつながりを断ち切る、どうしてこれで公民協働なのか」「情報がオープンにならないで、知らないうちに、どんどん悪くなる」などの市民の声を紹介しました。



その上で園部市長の市政運営は、これまで築かれてきた市民との協働の芽を摘んできたことを指摘しました。

「公民協働」とは？

「自助自立」と答弁
「公民協働」について、

「自助自立の精神に基づくと答弁しました。再質問で、この「自助自立」

とは、新自由主義の中心的理念であり、まさに「自己責任」を押し付け「自助自立」という言葉を公民協働の精神的バックボーンにすることは、絶対に許せないと主張しました。

また、地方自治法の「住民の福祉の増進を図ることが地方自治の基本」とされている点について質問しましたが、「自助自



立」こそが住民自治の根幹」と答弁しました。

市民プラザへの大学誘致事実上の撤回？

市民プラザへの大学誘致問題についての質問に、誘致先については「対象施設の規模や用途を勘案し、市域全体を対象に、適宜検討してまいりたい」と答弁がありました。

私は、「市民プラザを、大学誘致の対象施設としないことを事実上認めたい」と内容を理解すればいいのか」と再質問しました。

私は「誘致先を市民プラザに限定することなく、市内全域を対象として、適宜、検討することも、市民の皆様を理解を得ながら円滑に進めていきたいと考えている」と市民プラザを事実上、大学誘致の対象としないと受け取れる答弁をおこないました。

市立体育館に

トレーニングルームを

市民体育館を利用される方などの、「他市では、体育館にトレーニングルームがある。門真市でも是非、トレーニングルームを作ってほしい」との声を紹介し、トレーニングルームの設置を要望しました。



第二京阪道路供用開始後環境監視どうなる

望しました。

第二京阪道路の供用開始後の環境対策について、交野市では今年1月15日に、市議会全員協議会を開催し、供用後、市独自に第二京阪道路沿線の環境監視として新たに6箇所を補足調査の実施、児童などの健康管理、市民との協議の場の設置などきめ細かく対応していく計画です。

門真市においても同様の取り組みを求めました。

代表質問の項目

3月定例市議会の詳細は、亀井あつしのHPをどうぞ！

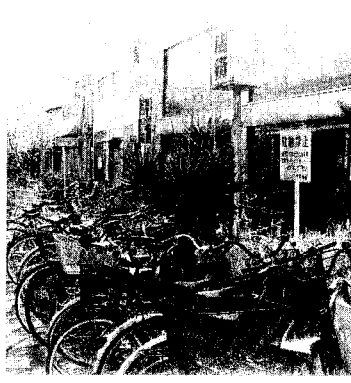
- (1) 市長の政治姿勢について
 - ①新自由主義・構造改革について
 - ②緊急雇用経済対策について
 - ③橋下大阪府政について
 - ④4年間の市政運営について
 - ⑤公民協働について
- (2) 行政運営・財政問題について
 - ①第二次行財政改革推進計画について
 - ②民間委託や指定管理者制度について
 - ③国保財政について
- (3) 市民の暮らしについて
 - ①高齢者施策について
 - ②産業振興について
 - ③農業振興について
- (4) まちづくりについて
 - ①第二京阪道路問題について
 - ②北島市街化調整区域の今後について
 - ③自転車駐輪対策と自転車道の整備について
 - ④幸福町・中町まちづくり基本計画について
- (5) 子育てについて
 - ①少子化プロジェクトについて
 - ②保育行政について
- (6) 教育について
 - ①学校教育のあり方について
 - ②学校適正配置について
 - ③市民プラザに大学誘致する問題について
 - ④学校給食調理業務の民間委託について
 - ⑤社会教育について

3月定例市議会 建設常任委員会

建設常任委員会（3月17日）において、わたくし亀井あつしは多岐に渡り質問要望をしました。

ここでは南部地域にかかわる問題について報告いたします。

門真団地バス停に無料駐輪場を！



【亀井】門真団地のバス停には、駐輪スペースが確保されていません。そのためバス利用者が自転車を止めるのに困っています。やむをえず、バス停周辺に迷惑駐輪している状態が続いています。ぜひバス利用者のための駐輪スペースを門真団地建替計画の中に組み入れるよう大阪府に強く要望して欲しい。

主な質疑項目

- (1) 「自転車整備総合計画」の提案。
- (2) 第二京阪道路の開通後の歩行者の安全対策。
- (3) 交通安全上問題のある水路敷きの不法占拠の解決を求める。
- (4) 市道を舗装した業者に対して水溜りやひび割れがいちじるしい場合やり直しを求めることを要求。
- (5) 既存民間建築物耐震診断、及び改修制度の充実、制度を知らせる取り組みの提案。
- (6) 石原東・大倉西地区老朽建築物の除却にあたって、無届出のうえ不十分な防音シートや散水もせず作業をした問題を指摘。
- (7) 四宮土地区画整理事業終結にあたっての清算金の処理方法について。

第二京阪道路沿線の自転車道の活用を！



【亀井】（代表質問で）第二京阪道路を自転車交通網の軸にすることを提案しました。第二京阪道路は歩道と自転車道を分離するべきと考えます。

【市答弁】自転車の利用は増えてくるものと認識しており、自転車と歩行者は分離するよう事業者に要望してまいりました。事業者においても、現在警察等と協議中と聞いております。

砂子水路と府道交差点に交差点の設置を！

【亀井】下八箇荘水路と府道深野南寺方大阪線の交差点部は事故が多発している。信号設置を警察に求めて欲しい。



【市答弁】信号機設置は、以前から門真警察署に要望していますが、当該場所について、歩道がなく、歩行者が信号待ちをするスペースがないことや、交差点の北側に接する市道上三ツ島南北5号線の道路幅員は信号機の設置基準の幅員を満たしておらず、信号待ち停車時に車輛の離合が出来なくなることから、現状では信号機の設置は出来

ないと回答がございましたが、府道深野南寺方大阪線の道路拡幅につきましては、大阪府は実施にむけて道路拡幅事業をすすめており、市道上三ツ島南北5号線の一方通行化や道路拡幅などの対策が必要になってきます。本市としても、信号機設置基準に見合うような道路整備が行えるか検討し、引き続き信号設置要望します。

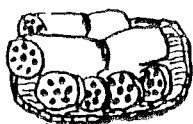
砂子水路の整備を！

【亀井】砂子水路の整備計画は。



【市答弁】砂子水路は桜の名所として広く市民に親しまれるとともに、門真市における「まちの顔」の一つとして大阪ミュージアム構想の登録物に認定されてます。市民の参加により、市民協働による花見時の田舎の運行また、清掃活動、環境学習も行われており、また市民から環境整備に対する要望も大変多く寄せられ砂子水路の整備は、市民参画を基本として、取り組みたいと考えてます。

「北島のまちづくり」 いまの風景を残して！



【亀井】北島のまちづくりの中で、門真の原風景をどのように残していく計画ですか。

【市答弁】第二京阪道路西側と市道岸和田守口線側の市街化調整区域を対象とした地元組織「北島まちづくり協議会」区域の原風景をどのように残していくかは、今後、土地所有者等に対しまして、意向調査を実施し、その意見も踏まえた中で、自然環境等の保全や事業化の方向性及び手法等について、検討したいと考えています。